
地域包括ケアについて

121214

国際医療福祉大学大学院教授
(財) 高齢者住宅財団理事長
高橋紘士

<http://takahato.com>



報告にあたって思考枠組み

災害と社会システム

受苦

(社会的負荷)

豊穡の蕩尽としての
消費

非日常

救助

膨大な依存状態の発生
(巨大災害時)

回復のための支援

相当数の依存状態
(ローカルな災害時)

援助

日常

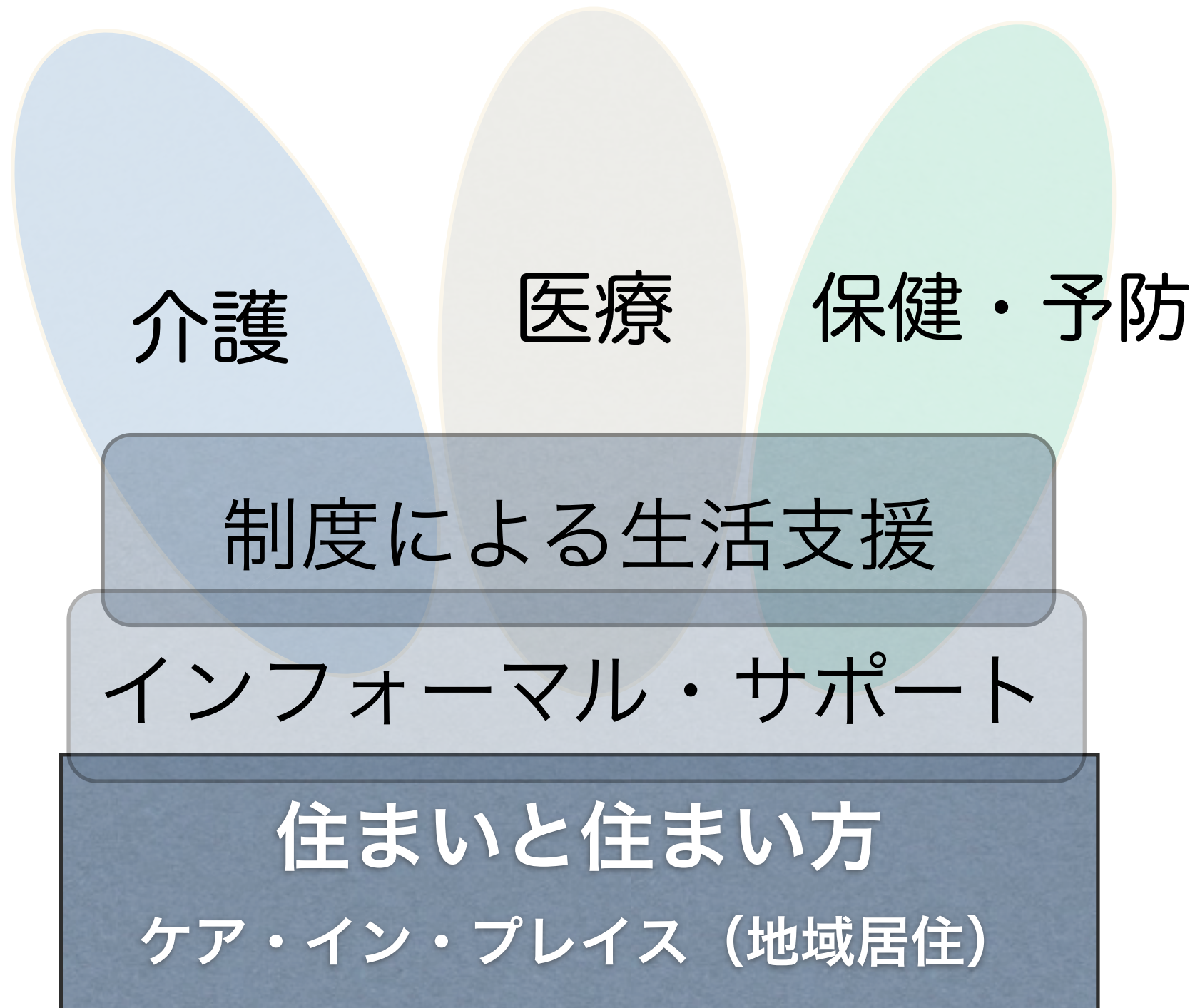
通常の日常生活

依存状態の固定化
(鰥寡孤疾老)

包摂

排除

地域包括ケアの考え方



老健局資料を田中滋教授が修正したものを高橋が再修正

地域包括ケアの構成要素

- * 医療・介護・福祉の一体的提供
- * 制度的支援と非制度的視点の総合化
- * 長期ケア概念による対象とサービスの統合
- * 早期発見、予防から終末期に至るまでの継続的支援
- * 日常生活圏でのサービス利用
- * ケアの必要なひと全てを対象とするしくみ
- * 地域ケアの包括的マネジメントシステム

地域包括ケアの新規定

■介護保険法第5条第3項

国及び地方公共団体は、被保険者が、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、保険給付に係る保健医療サービス及び福祉サービスに関する施策、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止のための施策並びに地域における自立した日常生活の支援のための施策を、医療及び居住に関する施策との有機的な連携を図りつつ包括的に推進するよう努めなければならない。

自助

互助

共助

公助

支援の前提

インフォーマルな支援

システム化された支援

選別的支援

本人

家族・親族

近隣・仲間

中間集団・
自治組織
地域・職域

行政

自己責任

慣習・親密性

同情・共感

連帯

制度・法的義務

公的責任

能力・資産活用

扶養

助け合い

互酬的支援

社会保険

公的扶助・社会福祉

期待される支援の活性化

池田省三の図を
補強・修正

		自助	互助	共助	公助
マクロ	制度	市場システム	親密性・慣行による相互扶助	システム化された互助 社会保険等	社会福祉等
メゾ (支援の場)	従来型施設・ 長期療養施設	×	×	○	○
	居住型施設	○	?	○	?
	小規模多機能ケア 拠点	○	○	○	?
	在宅	○	?	○	?
ミクロ	個別支援	自己資源の活用	インフォーマルサポート	保険給付の活用	福祉給付

被災者を多量発生させた 在来型施設と病院の限界

排除型の20世紀型ケアシステムの問題点
包摂型21世紀型ケアシステムへ
地域包括ケアシステムの構想



S特養ホーム

大船渡市

近くの住民が撮影した「S特養」中庭の様子。津波襲来前の
3月11日午後3時ごろとみられる（河北新報記事より）



大船渡市

S特養・C老健の惨劇

3.11の東日本大震災において

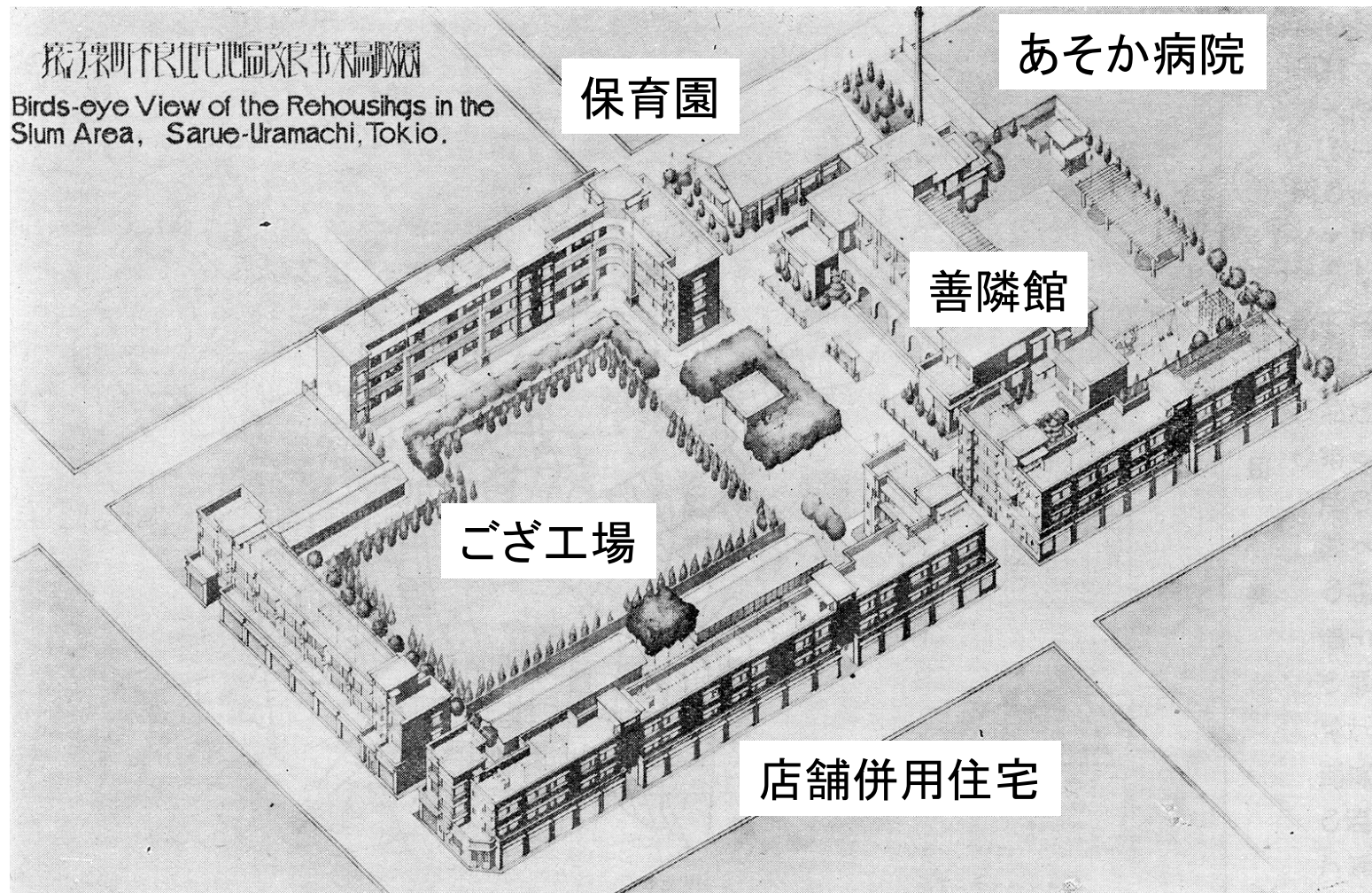
S特養			
	震災当日	死亡者数	死亡率(%)
利用者	67	56	84
職員	18	1	6
合計	85	57	67

C老健			
	震災当日	死亡者数	死亡率(%)
利用者	96	74	77
職員	48	14	29
合計	144	88	61

21世紀のケアシステム

- ＊ 大規模集中型システムの克服
- ＊ 保護から自立支援へ
- ＊ 自己決定・自己選択
- ＊ ケアインプレイス 生活の継続の尊重と外付けの支援
- ＊ 地域をベースとした分野横断的包括的支援
- ＊ 資源制約のなかでの最適化

近代（戦前期）の仮設住宅・復興住宅の経験＜昭和＞



(中村寛
「住宅経営」
『高等建築学第
25巻』
常盤書房1934)

同潤会による、猿江裏町不良住宅地区改良事業(昭和2年)

善隣館(医務室、講堂、図書室等)

保育園

隣地に、あそか病院

中庭に、ござ工場(授産施設、ござ・畳の生産)

住まい方からの包括的支援への
アプローチ
東京大学大月准教授提供資料

(3) 医・職／食・住がサポートされた住環境



仮設店舗でにぎわうイメージ



仮設住宅を市街地と結ぶバス停留所イメージ

物を買う場
仮設店舗・仮設スーパーの誘致

働く場(職)
仮設の事業所の設置

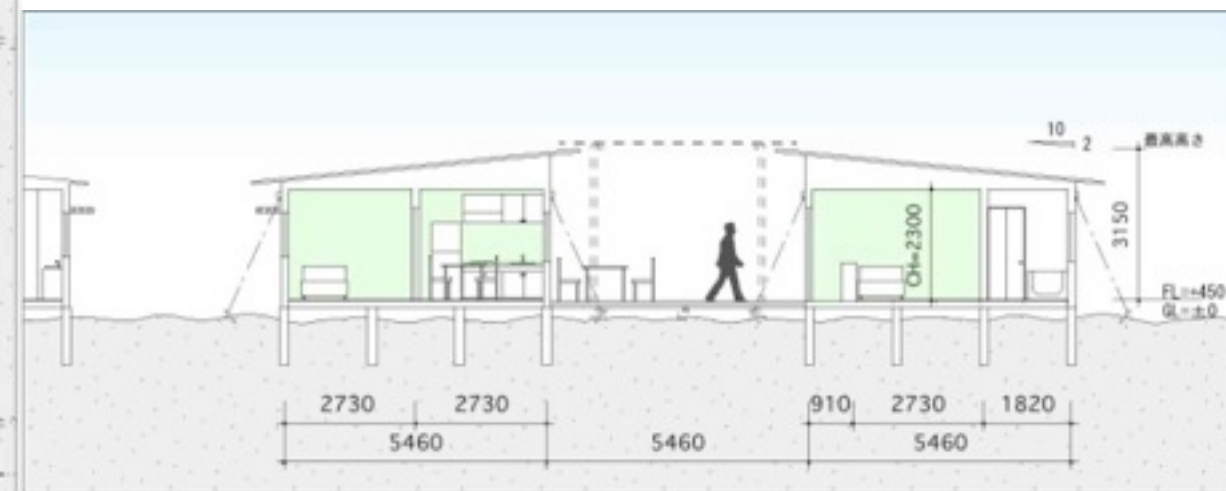
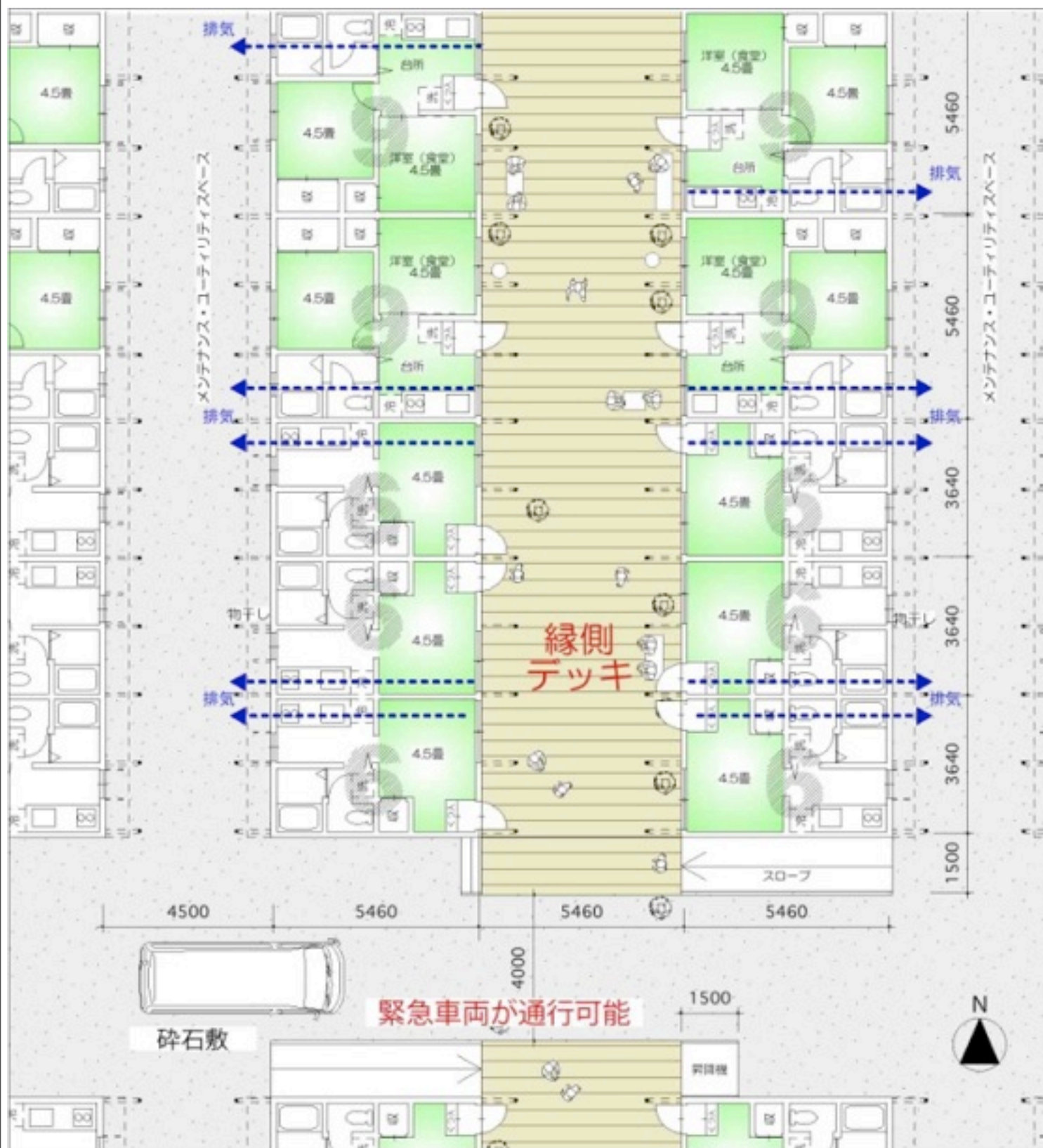
福祉の場(医)
サポートセンターの福祉拠点化
デイケアセンター
訪問介護事業所
診療所、託児所等の機能併設

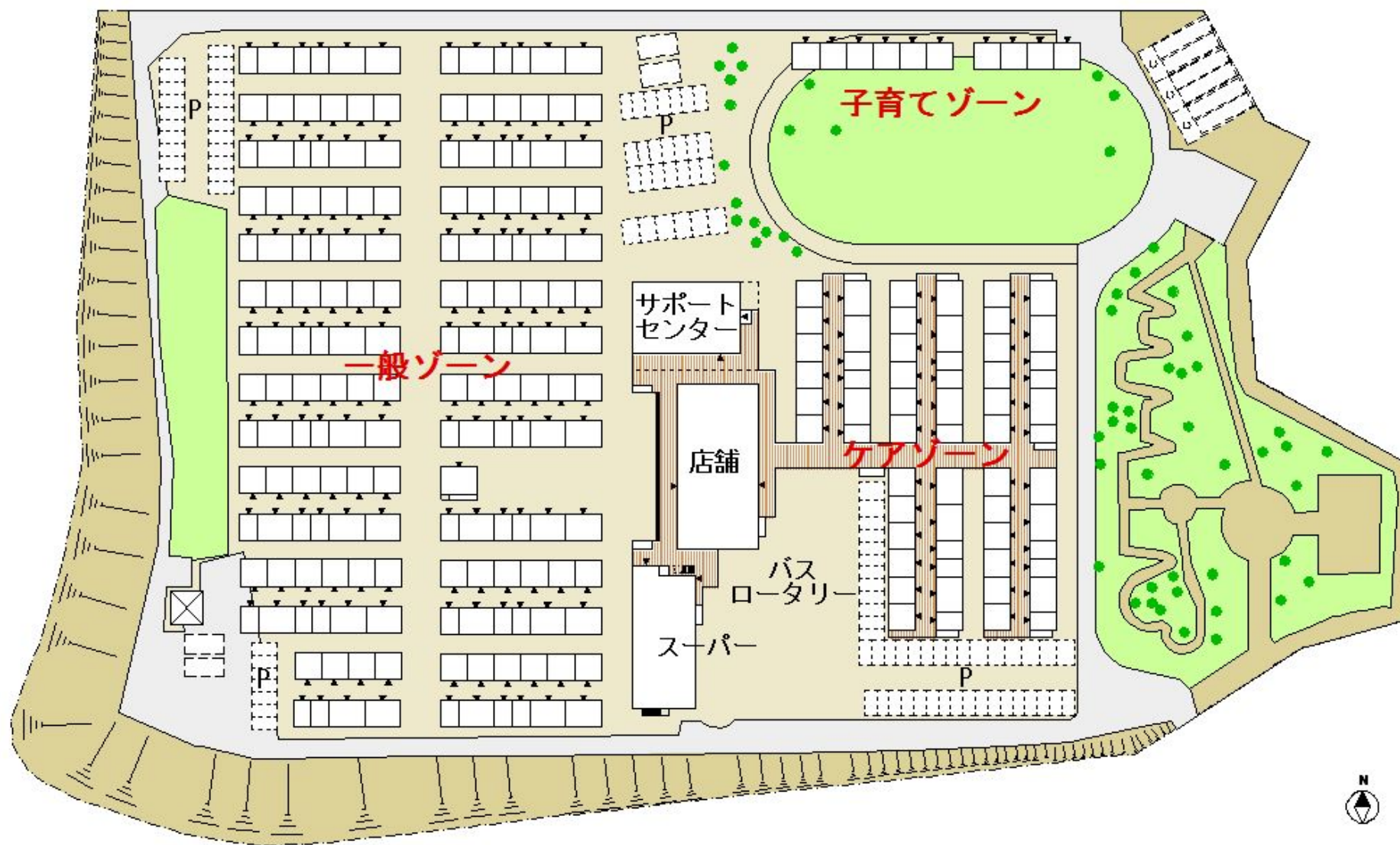
外部の医(福祉)・食／職につなぐ
ための交通サポート
循環バスの導入
停留所のコミュニティスペース化

(1)コミュニティ形成 南北軸コモンアクセス

住戸を向かい合わせに
(コモンアクセス)
自然なコミュニティ形成
自然な見守り
孤独死防止

南北軸に
環境の平等性
裏面間隔を縮小(高密)
配管統合(ローコスト)





- 仮設店舗・スーパーの誘致
- サポートセンター内に診療所を設置
- 各部分を路地デッキでつなぐ
- 極力整地しない

	6坪	9坪	12坪	計(戸)
ケアゾーン	15	30	15	60
子育てゾーン		10		10
一般ゾーン	47	76	47	170
計(戸)	62	116	62	240

サポートセンター
(診療所内包)



一般ゾーン
(向かい合わせで設計)



子育てゾーン



サポートセンターについて

長岡こぶし園小山剛氏提供資料

施設の暮らしに類似している災害時の避難所生活

プライバシーがない

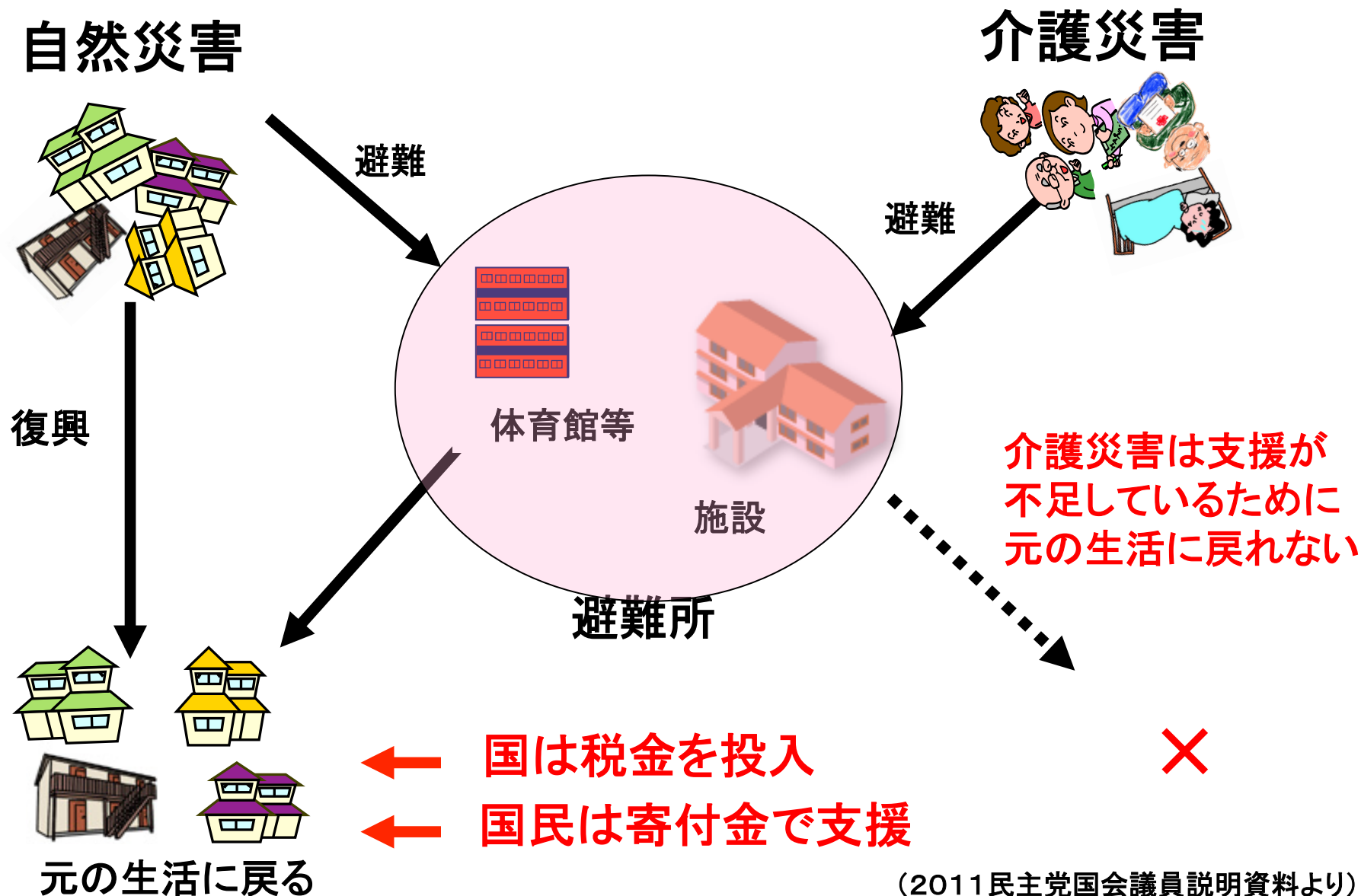
見知らぬ人との
共同生活

いつ帰れるの？

災害時に1000人以上が避難してきた体育館
ここにたかった訳ではない
今までの暮らしが一時的にできなくなったから

でも自然災害の被災者は皆地域に復帰しているのに
なぜ

介護災害で施設に避難した人たちだけが元の生活に復帰できないのだろう



(2011民主党国会議員説明資料より)

生活支援の基本

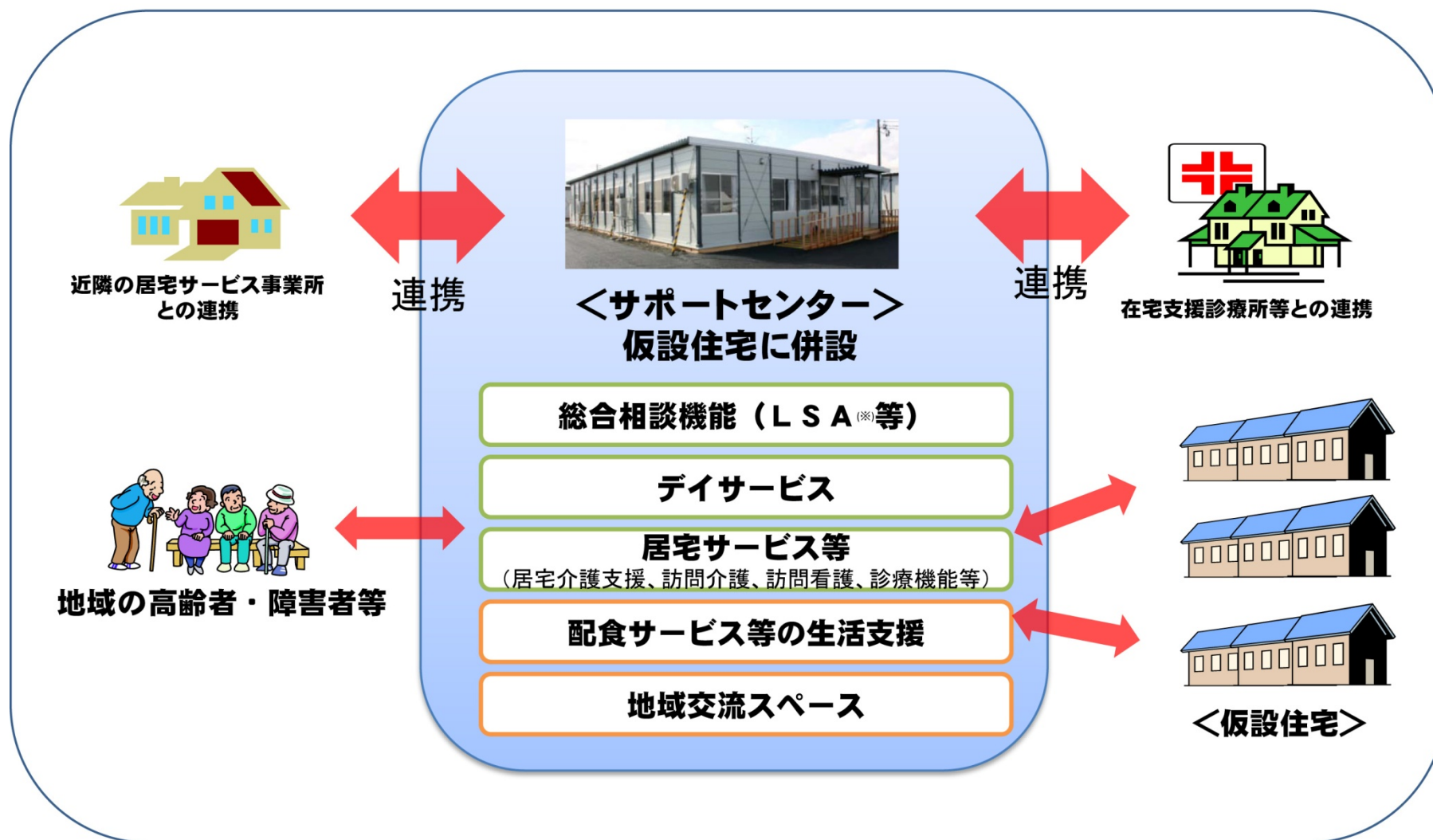
災害時に対応できないサービスは
平常時にも役に立たない

つまり

平常時に使えなければ災害時に
も使えない

24時間365日連続が原則

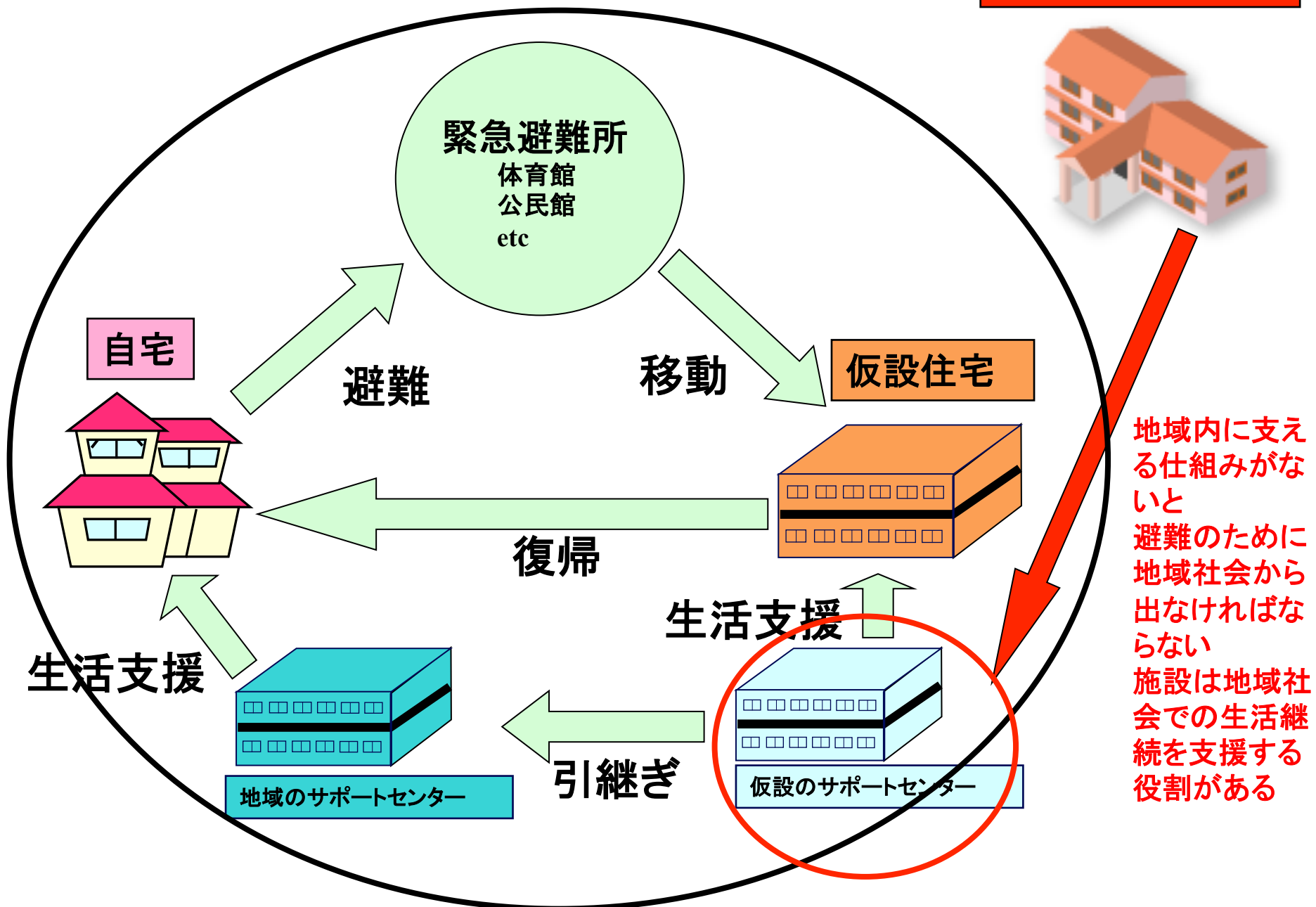
仮設住宅に付設する介護等のサポート拠点について(イメージ)



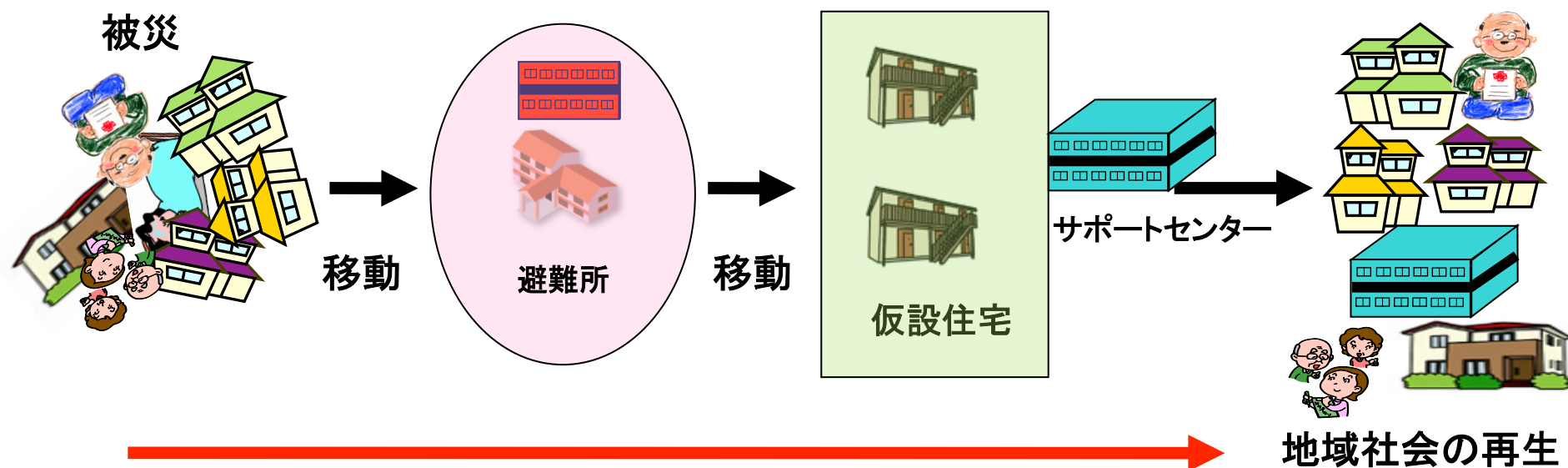
※ LSA：ライフサポートアドバイザー＝住民からの様々な相談を受け止め、軽微な生活援助のほか、専門相談や具体的なサービス、心のケア等につなぐなどの業務を行う者

生活を支えられないと災害時においても地域社会で暮らせない

老人ホーム・病院



避難所・仮設住宅から地域再生まで連続して支えるシステム



24時間365日連続して生活を支えるセンターは被災時から平常時まで変わらない

3食365日の配食事・24時間365日の訪問介護・24時間365日の訪問看護・365日無休の通所介護

または

これらを一体的に提供する小規模多機能型居宅介護

加えて

介護予防・健康増進・心のケアなどの各種相談・育児・学童支援・各種アクティビティ

そして

目標は元の地域に戻ること・現在の健康を保持すること・悪化を防ぐこと







24時間体制のテレビ電話



平田地区 サポートセンター



厨房



福島県浪江町の ネットワークコミュニティ構想

科学技術振興機構社会社会技術開発センター
「コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン
プロジェクト」平成24年度採択事業より

「広域避難者による多居住・分散型（統合
型）ネットワーク・コミュニティの形成」

早稲田大学理工学術院佐藤教授による提案

ネットワークコミュニティにおける

T2-1 包括的生活サポートシステム

生活・福祉・介護の統合システム

既存施設を活用した就業システム、町外
(町内) コミュニティ同士の交流サービ
ス

包括的
地域情報システム

人的資源開発・教育シ
ステム、就業支援

統合型移動サービ
スシステム

各種のオンデマンド
手段の統合的運営
通勤・通学・買い物支
援・訪問医療・訪問介
護・配食サービス



仮設住宅地の改善と 隣接敷地での災害公営住宅の確保

- ⑤ 前面に専有地のついた
長屋型住宅
- ④ 農地を囲った
コレクティブハウジング
- ③ こども園と
子育て世帯向け集合住宅



- ③ こども園と
子育て世帯向け集合住宅



緑豊かな自然に囲まれた芝生の広場
で子供たちが毎日思いっきり遊べる。

- ② ⑤ 住民みんなで使える
共同菜園



庭先に椅子や机を出し、畑で採れたハーブで
出したお茶を飲みながらみんなでくつろぐ。

- ⑨ デイケアセンターと
グループホーム



高齢者や障害者も共同菜園で土に親
しみながら元気に安心して暮らせる。

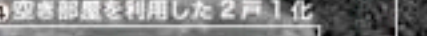
① 統合型移動システムの拠点

移動販売車や移動図書館等、様々な移動サー
ビスが集まり、コミュニティの交流の拠点となる。

- ⑧ 憩いの場としての中央広場
- ⑦ 広場を囲って住まう集合住宅



- ① 統合型移動システムの拠点
- ④ 空き部屋を利用した 2 戸 1 化



- ⑥ ビオトープのある自然公園



- ③ リビングやキッチン等
共用空間の増築



- ② 仮設住宅の増築による
住戸面積の確保



- ⑦ 家族と一緒に住める
戸建て住宅



- ⑨ デイケアセンターと
グループホーム



- ⑧ コレクティブ
ハウジング



- ⑤ 仮設の撤去・転用



- ⑥ 仮設が撤去された空地には公園が、
空室は転用され商店街が作られる。



- ⑤ 仮設の撤去・転用



- ⑥ 仮設が撤去された空地には公園が、
空室は転用され商店街が作られる。



② 仮設住宅の増築による
住戸面積の確保

ロフト付きの建て増し（木造）で
家族みんなで広々と生活できる。

④⑤⑥ 仮設の撤去・転用

仮設が撤去された空地には公園が、
空室は転用され商店街が作られる。

- ⑤ 仮設の撤去・転用



- ⑥ 仮設が撤去された空地には公園が、
空室は転用され商店街が作られる。



- ⑤ 仮設の撤去・転用



- ⑥ 仮設が撤去された空地には公園が、
空室は転用され商店街が作られる。



- ⑤ 仮設の撤去・転用



- ⑥ 仮設が撤去された空地には公園が、
空室は転用され商店街が作られる。



- ⑤ 仮設の撤去・転用



- ⑥ 仮設が撤去された空地には公園が、
空室は転用され商店街が作られる。



- ⑤ 仮設の撤去・転用



Regenerate Temporary housing Estate